

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月22日更新

事務事業名		人材(財)バンク登録事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	市長公室	課長名	松田 勝
	施策	1	市民参画によるまちづくりの推進		所属課	企画課	担当者名	渡邊 光
	施策の柱	2	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保		所属班	企画広報班	(内線)	1257
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 13	事業連番 11555	根拠法令	合志市人材(財)バンク設置要綱
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	市長マニフェスト項目として取り組みを開始し、平成23年12月合志市人材(財)バンク設置要綱を制定した。様々な技能や能力を持ち、地域へ貢献したいと考える個人や団体に人材(財)バンクへ登録してもらい、ホームページ等で広く周知する。学びたいと思っている人からの申し込みがあれば、双方との橋渡しを行ない学習会等を行なってもらう。それにより、利用した人は新たな技能や知識を習得することができる。令和2年3月末現在、3団体21個人が登録している。平成24年12月、市政への参画の機会を増やす為、市の発展に貢献したいと思っている市民を登録し、各種委員会等への参画依頼を優先して行なうよう要綱改正した。令和2年3月末現在、市政参画登録者は41人となっている。
【業務の流れ】	①様々な特技や能力を持った人、市政に参画し市の発展に貢献したいと思っている人の人材(財)バンクへの登録募集②登録認定事務③ホームページ等で公表、各種委員会への参画依頼④利用申込受付⑤登録者へ確認し利用者へ紹介⑥詳細については当事者間で話し合う⑦学習後、利用者は報告書提出
【主な予算費目】	役員費
【意見や要望】	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:	
①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	人材(財)バンク登録者の募集を行い2件の新規登録があった。また、ホームページ等で登録者の活動内容等を公表し、利用希望者からの問い合わせ3件に対応したが、利用までは至らなかった。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	・人材(財)バンク登録者募集 ・登録者の公表及び利用者の募集
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)人 ア:人材(財)バンク登録者数 イ:	予算の主な増減の理由	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	・人材(財)バンク利用者	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)人 ア:人材(財)バンク利用者数 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	・能力や知識が身につく	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)% ア:学習したことが今後活かされると答えた利用者の割合 イ:
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠			総トータルコスト 全体計画 ~年度
・学習内容が今後活かされると答えた利用者数を指標にすることにより、利用者に知識や能力が身につく、登録者の地域への貢献度が測れると考えた。			0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込	
①活動指標	人	ア	58	64	75	25	76	76	76	76	
②対象指標	人	ア	1	2	10	0	10	10	10	10	
③成果指標	%	ア	100	100	100	0	100	100	100	100	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円			2	2	2	2	2	2
		(A)事業費計	千円	0	0	2	0	2	2	2	2
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	2	2	1	2	2	2	2
延べ業務時間	時間	220	110	80	10	80	80	80	80		
(B)人件費計	千円	867	435	318	39	318	318	318	318		
トータルコスト(A)+(B)	千円	867	435	320	39	320	320	320	320		

